



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月12日

上場会社名 川本産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3604 URL <http://www.kawamoto-sangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)川本 武
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員人事総務広報部長 (氏名)川本 智信 (TEL)06(6943)8951
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	23,456	1.7	168	66.4	196	62.1	104	65.3
25年3月期第3四半期	23,067	1.3	503	29.5	519	75.8	300	112.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	17 40	-
25年3月期第3四半期	50 14	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,761	4,993	21.9
25年3月期	18,758	4,919	26.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,993百万円 25年3月期 4,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	7 00	-	7 00	14 00
26年3月期	-	7 00	-		
26年3月期(予想)				0 00	7 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,650	2.3	56	87.1	56	88.3	3	98.9	0 50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	6,000,000株	25年3月期	6,000,000株
期末自己株式数	26年3月期3Q	8,181株	25年3月期	8,181株
期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	5,991,819株	25年3月期3Q	5,991,819株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策に対する期待感と金融緩和策により円安・株高が進み、輸出企業を中心に企業収益に改善が見られ全体として明るい兆しが現れております。一方で、消費税増税の決定や円安による輸入品価格の上昇など依然として先行きの不透明感は払拭されておりません。当医療衛生材料業界におきましても、引き続き厳しい経営環境が継続しております。

このような状況下で当社の当第3四半期累計期間の業績は、売上高は234億56百万円(前年同四半期比1.7%増加)、営業利益は1億68百万円(同66.4%減少)、経常利益は1億96百万円(同62.1%減少)、四半期純利益は1億4百万円(同65.3%減少)で増収減益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(国内向け売上)

製品では、衛生材料において低収益製品の販売見直しを継続的に行ったことで減少いたしました。医療用品では重点販売製品の販売を一層強化したことで、「感染予防関連製品」及び「セットパック製品」が増加し、介護用品では「口腔ケア用品」が継続して増加しております。一方アパレル製品では、市場規模の縮小が続く「ねまき」は減少しましたが、製品ラインナップの強化によって「てぬぐい」は増加いたしました。

商品では、医療用品は一部の収益性の低い商品の販売を抑えたことでやや減少しましたが、育児用品は販売体制の連携を強化したこともあり大手量販店向け販売が好調に推移しました。

これらの結果、売上高は227億35百万円(同1.3%増加)となりました。

(海外向け売上)

国内製の高付加価値の衛生材料や医療用製品に海外からの調達品を加えた製品群を、幅広い市場に対して積極的に販売いたしました。一部地域で新規取引を開始し、主力の中近東市場における医療機器輸入登録制度改正への対応が落ち着いた事もあり、売上高は7億21百万円(同16.5%増加)となりました。

利益面では、当第3四半期累計期間が前年同四半期と比して大幅な円安となったことに伴い、輸入品の仕入コストが増加し製品利益率が低下いたしました。この影響で売上総利益率は前年同四半期に対して1.0ポイント低下し、売上総利益は43億69百万円(同3.5%減少)となりました。

経費面では、全般的な経費の節減に努めましたが、売上高増に伴う運賃関係経費の増加もあり販売費及び一般管理費は42億円(同4.4%増加)となりました。

営業外収益では、当第3四半期会計期間末の為替相場が前事業年度末に対して円安となったこと及び過年度に評価損を認識した為替予約を実行し、為替予約残高が減少したため、「デリバティブ評価益」(為替予約評価益)が46百万円(同50.9%減少)発生いたしました。

営業外費用では、「支払利息」及び「債権売却損」の総額削減を目的として債権の割引減少に努めた結果、合計額は50百万円(同17.1%減少)となりました。また、「為替差損」は前年同四半期の75百万円に対して19百万円と減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は227億61百万円で前事業年度末に対して40億3百万円増加いたしました。

流動資産は179億11百万円で前事業年度末に対して40億10百万円増加いたしました。「現金及び預金」が27億13百万円増加、「受取手形」・「売掛金」が6億79百万円増加、「未収入金」が5億61百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は48億49百万円で前事業年度末に対して7百万円減少いたしました。有形固定資産で「建物」が62百万円減少、投資その他の資産で「投資有価証券」が91百万円増加、「長期貸付金」が75百万円減少したことが主な要因です。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は177億67百万円で前事業年度末に対して39億29百万円増加いたしました。

流動負債は87億36百万円で前事業年度末に対して7億55百万円減少いたしました。「支払手形」・「買掛金」が6億45百万円増加、「短期借入金」・「1年内返済予定の長期借入金」が11億88百万円減少、「未払法人税等」が1億46百万円減少、「賞与引当金」が1億56百万円減少したことが主な要因です。

固定負債は90億31百万円で前事業年度末に対して46億85百万円増加いたしました。「長期借入金」が46億13百万円増加したことが主な要因です。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は49億93百万円で前事業年度末に対して73百万円増加いたしました。「繰越利益剰余金」が20百万円増加、「その他有価証券評価差額金」が53百万円増加したことが要因です。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後も厳しい環境は当面継続すると見込まれるなか、当社は、重点施策である「自社製品の開発促進と販売との連携」、「販売業務の効率化」、「海外向け販売拡充の体制構築」に注力するとともに、効率的な経費支出を推進し、安定した収益の確保につなげてまいります。

平成26年3月期通期業績予想について見直しを行っております。詳細につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」の「1.業績予想の修正について」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,736,724	4,449,853
受取手形	1,563,868	1,543,103
売掛金	4,387,076	5,087,790
商品及び製品	1,946,566	1,978,601
仕掛品	354,565	401,712
原材料及び貯蔵品	153,636	172,992
繰延税金資産	195,896	129,081
未収入金	3,509,584	4,071,221
その他	54,707	78,321
貸倒引当金	1,781	1,064
流動資産合計	13,900,845	17,911,614
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,349,378	1,287,064
機械及び装置(純額)	101,246	86,533
土地	1,999,059	1,999,059
リース資産(純額)	53,924	65,548
その他(純額)	81,389	79,190
有形固定資産合計	3,584,997	3,517,396
無形固定資産		
リース資産	9,792	5,627
その他	41,308	55,615
無形固定資産合計	51,101	61,243
投資その他の資産		
投資有価証券	565,243	656,958
長期貸付金	150,000	75,000
繰延税金資産	126,984	120,646
その他	399,560	441,139
貸倒引当金	20,485	22,701
投資その他の資産合計	1,221,303	1,271,042
固定資産合計	4,857,403	4,849,682
資産合計	18,758,248	22,761,296

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,812,147	2,978,030
買掛金	1,970,242	2,450,083
短期借入金	2,136,000	-
1年内返済予定の長期借入金	1,396,184	2,343,584
リース債務	49,954	25,210
未払金	89,439	47,833
未払費用	441,699	519,189
未払法人税等	153,794	7,312
預り金	15,094	61,049
賞与引当金	231,884	75,442
役員賞与引当金	9,000	-
売上割戻引当金	170,921	222,629
その他	16,197	6,474
流動負債合計	9,492,560	8,736,840
固定負債		
長期借入金	3,717,778	8,331,105
リース債務	16,948	49,524
退職給付引当金	516,750	581,735
資産除去債務	16,608	18,010
為替予約	40,956	-
その他	36,938	50,737
固定負債合計	4,345,980	9,031,113
負債合計	13,838,541	17,767,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	883,000	883,000
資本剰余金		
資本準備金	1,192,597	1,192,597
資本剰余金合計	1,192,597	1,192,597
利益剰余金		
利益準備金	86,100	86,100
その他利益剰余金		
配当引当積立金	5,000	5,000
別途積立金	1,000,000	1,000,000
繰越利益剰余金	1,576,845	1,597,272
利益剰余金合計	2,667,945	2,688,372
自己株式	3,666	3,666
株主資本合計	4,739,876	4,760,303
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	179,830	233,039
評価・換算差額等合計	179,830	233,039
純資産合計	4,919,707	4,993,342
負債純資産合計	18,758,248	22,761,296

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	23,067,668	23,456,716
売上原価	18,540,824	19,087,202
売上総利益	4,526,843	4,369,514
販売費及び一般管理費	4,023,794	4,200,648
営業利益	503,049	168,865
営業外収益		
受取利息	2,722	2,025
受取配当金	12,269	13,007
デリバティブ評価益	93,921	46,071
仕入割引	30,308	31,273
その他	19,876	12,279
営業外収益合計	159,097	104,656
営業外費用		
支払利息	52,649	50,467
為替差損	75,978	19,493
その他	13,556	6,669
営業外費用合計	142,184	76,629
経常利益	519,962	196,892
特別利益		
固定資産売却益	57	850
特別利益合計	57	850
特別損失		
固定資産除売却損	3,362	130
投資有価証券評価損	1,300	-
リース解約損	6,347	-
特別損失合計	11,010	130
税引前四半期純利益	509,009	197,613
法人税、住民税及び事業税	149,534	49,158
法人税等調整額	58,985	44,142
法人税等合計	208,520	93,301
四半期純利益	300,489	104,311

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。